

## 誤報で通報！ - 西日本防災システム

2013 08 05

先日こんな事がありました。ある地方の消防署に「店の自動火災報知機が鳴っている」と管轄区域の飲食店から119番通報がありました。消防署員が駆け付けると、火は見当たらず、誤作動とわかったようです。原因を調べるため店主に事情を聴くと、「火災報知機が鳴ったが、火や煙などは確認できなかった。そのため音を止めようと、スイッチを何度も押したが鳴りやまないため、通報した」ということのようにです。署員が「そのスイッチは報知機を『鳴らすため』のものですよ」と教えると、店主は恐縮することしきりだったようです。おそらく発信機の押ボタンなのでしょうね。何事も無くて、良かったですが、これがほんとの火災だったら・・・と考えますと、この男性の対処法では怖いですね。

御自分のビルに自動火災報知設備が設置されていれば、万が一の時のためにお暇な時間に受信機の取扱い説明書を読んでみたり、点検業者に尋ねてみてください。



西日本防災システム  
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

